

国土交通省主催

地域価値共創シンポジウム 2026

受賞者プレゼンテーション

発表者

優秀賞（空き家の活用）

株式会社 Sweets Investment

藤枝市空き家ゼロにサポーター
地域を動かし、空き家を減らす。官民が共創する藤枝モデル





藤枝市 空き家ゼロに サポーター 地域を動かし空き家を減らす官民が共創する藤枝モデル



空き家買取専科（静岡ガスグループ 株式会社Sweets Investment）三輪 早苗

2018年「空き家ゼロにのり」 記念日登録



8月2日は
空き家ゼロにのり
#空き家ゼロに #0802の日

日付は空き家をなくしたいとの思いから
8月2日を0802として「空き家ゼロに」と読む語呂合わせから。

空き家問題を啓発することで、空き家の活用・管理・売却・
空き家にしないための取り組みを推進するため記念日を登録。

お盆の帰省時期に家族が実家の未来を話し合うきっかけの日
として提唱。この旗印のもと、全国で啓発活動を展開。

藤枝市では、2019年よりこの日を起点に官民連携の仕組み
づくりが始まりました。

記念日は2018年に**当社が申請**。
一般社団法人・日本記念日協会により認定・登録されました。

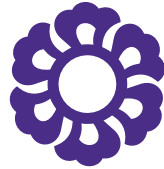


空き家ゼロにのり
イメージキャラクター「あきぜろちゃん」

これまでの課題

空き家を何とかしようと思っても解決していかない

相続した実家の
相談にのって
もらおう



藤枝市
Fujieda City
窓口



市役所



個別の企業を紹介してもらえず
苦情は聞いてくれるけど
具体的な解決につながっていかない



民間業者はそれぞれ営業活動

藤枝市空き家ゼロにサポーター発足 (2019.8.2)



2019年8月2日 藤枝市 市長により認定された
空き家対策に意欲的な民間事業者16社（現在39社に拡大）が
連携しサポーター制度を発足



外部企業や補助金に依存しない仕組み作り
地元企業内で仕事・経済を回し、空き家の悩みを解決していく。



不動産
仲介・買取



士業
相続・登記



建築リフォーム
設計・施工



解体
解体工事・残置物処分



終活
遺品整理・片付け



金融
ローン相談

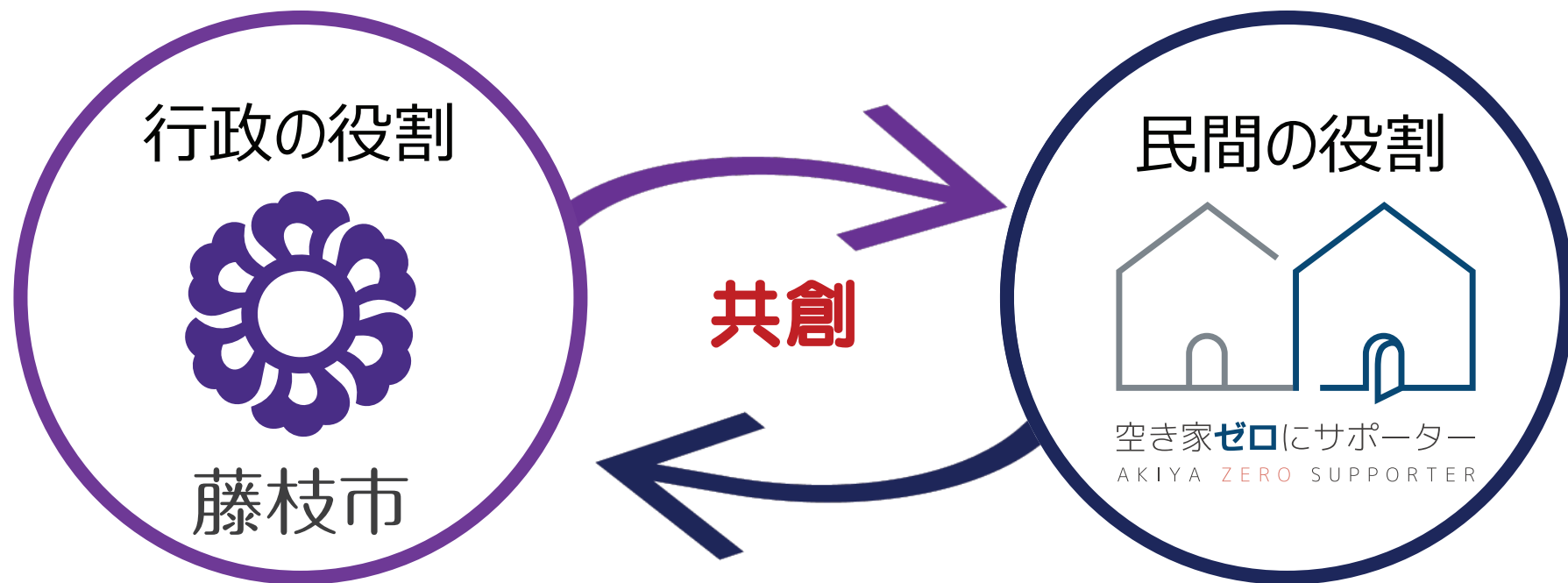


管理・見回り
定期巡回・草刈り



その他
インフラ・シロアリ

「官の信頼」と「民の機動力」の融合



 相談窓口、ネットワーク、広報支援（募集）

 予算確保

 「公的なお墨付き」による安心感

 専門知識、機動力

 ビジネスとしての持続可能性

 セミナー企画から物件再生などの実務を遂行

これまで行政では公平性の視点から難しかった「個別企業への紹介」をサポートという枠組みで実現。

相談から解決までワンストップで支援する体制を構築した。

市民を巻き込む多彩な実践活動



主な取り組み（イベントの一部抜粋）

2019年	8月	藤枝市空き家ゼロにサポーター発足
2020年	4月	空き家ゼロにセミナー（民法改正）
	8月	空き家ゼロにセミナー（リアル＆オンライン）
	12月	DIY体験イベント
	12月	移住オンラインセミナー主催
2021年	8月	子ども空き家お掃除隊
	12月	DIY体験イベント
2022年	4月	移住体験ツアー主催
	8月	空き家ゼロにイベント（セミナー＆個別相談会）
	12月	DIY体験イベント
2023年	2月	移住体験ツアー主催
	7月	空き家ゼロにイベント（セミナー＆個別相談会）
	11月	DIY体験イベント
2024年	3月	空き家セミナー（相続登記義務化）
	7月	空き家ゼロにイベント（セミナー＆個別相談会）
	11月	DIY体験イベント
2025年	3月	空き家セミナー（セミナー＆個別相談会）
	8月	空き家ゼロにイベント（セミナー＆個別相談会）
	8月	移住体験ツアー（物件紹介）
	11月	DIY体験イベント



「まちの資源」と「未来の人材」を育てる藤枝モデル

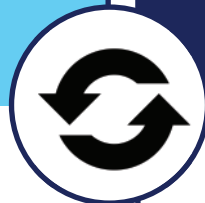
地域価値の創造

関係人口の拡大

「移住体験ツアー」や「DIYイベント」で藤枝市や空き家に関わるファンを増やす。

地域内経済循環の促進

サポーター間で、情報や仕事が循環。
不動産の売買、リフォーム、解体、登記などの業務が、地元の事業者によって担われ、地域が活性化。



人材の輩出基地

次世代の育成

「DIY体験イベント」や「子ども空き家お掃除隊」等を通じ、地域課題や活用への当事者意識を育む。

専門家の高度化

サポーターとして参画する専門家が、実践を通じて、知識やノウハウを蓄積し、成長する機会を得る。

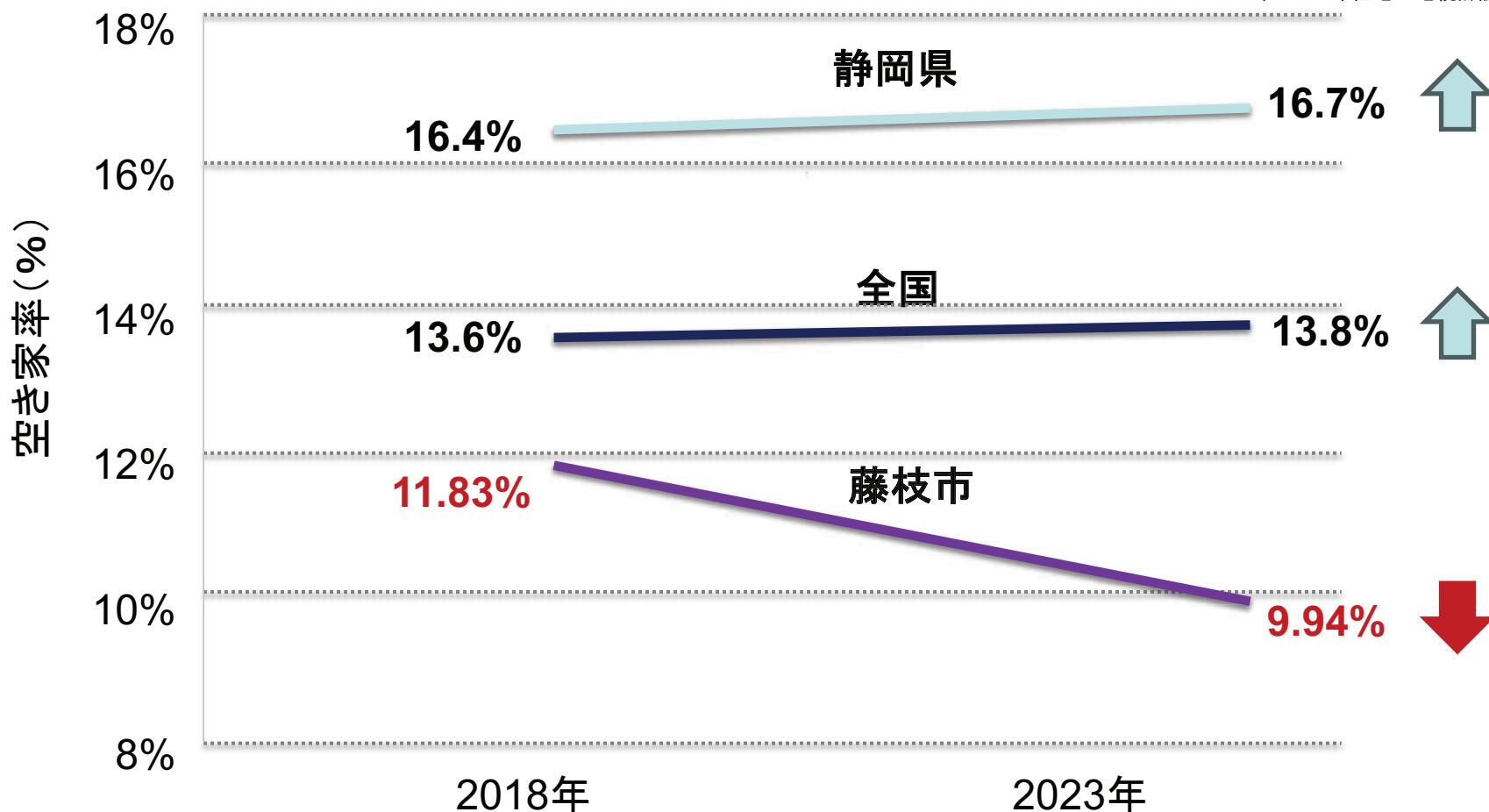
実績

サポーターから、**藤枝市空き家対策協議会**、**藤枝市特定空き家等対策審査会**の委員に選任され専門知識をいかして空き家対策計画や特定空き家の認定に貢献しているほか、**3社が空き家等管理活用支援法人**として指定され、実務面から解決を支えている。

空き家率の推移（2018年vs2023年）

全国的な増加傾向に逆行。藤枝市の空き家率は「減少」を達成。

2018年・2023年住宅土地統計調査より



-1.89ポイント

全国で空き家が増え続ける中での「減少」は極めて稀な成果。
官民一体で地域課題に向き合った効果が統計上にも明確に表れている。

持続可能性

ボランティアではない、ビジネスとしての仕組

民間事業者が事業活動として参画できるため、継続的な活動ができる。

行政は住民サービスの質を高め、民間は社会貢献と収益を両立。双方にメリットがあるWin-Winの関係を構築。

効率的な運営

企画・運営はサポーターが既存事業の中で担うため、市の予算（年間100万円程度）を最大限に活用し、質の高い事業を実現。

汎用性

再現可能な役割分担

行政が「信頼とネットワーク」を民間が「専門性と実行力」を担うという役割分担は、多くの自治体で対応可能。

全国からの関心

実際に「自分たちの地域でも実践したい」「見学したい」という声が、全国の自治体や事業者から寄せられており、藤枝市で培ったノウハウやネットワークの横展開が期待されている。

空き家は「お荷物」から「地域資源」に変わる。

志がある官民が連携し共創することで、地域を動かし空き家を減らす。

必要なのは熱意だけ。藤枝モデルで風を通し、彩りのある日本の未来を創ろう！





よろしければ
見学に
お越しください

藤枝市 空き家ゼロに イベント2026

今年は「防災防犯×空き家」を考える機会として
～あの日の竜巻が教えてくれたこと。防災防犯の観点から見る我が家と街の守り方～
というテーマで開催します。

2026年

8月2日



13:00～16:30

会場

BiVi藤枝 1階

(JR東海道線 藤枝駅 南口 歩いてすぐ)



セミナー

1

予約不要

空き家ゼロにセミナー



相談

2

予約優先

空きがあれば当日受付

空き家の無料相談窓口



体験

3

防災飯・防災グッズ
体験コーナー

★ 防災飯の試食・販売、防災グッズの展示や体験ができます。

専門家が集まるこの機会に
空き家のこと、防災・防犯のこと、
まずは気軽に聞いてみよう!

「空き家ゼロにの日」イメージキャラクター あきゼロちゃん・



国土交通省主催

地域価値共創シンポジウム 2026

ご清聴ありがとうございました。

